

2015年度 教員免許状更新講習 必修領域【教育の最新事情】

講習名	教育の最新事情（必修領域 12時間）
講習形態	講義、演習
主な受講対象者	全教諭（幼・小・中・高・中等及び特別支援学校教諭、養護教諭）
担当講師	◎佐藤記道 准教授、 高木誠一 准教授、 立木幸敏 教授、 松尾牧則 教授、 中西 純 准教授、 工川 洋 非常勤講師
内容	「教職についての省察」、「子どもの変化についての理解」、「教育政策の動向についての理解」、「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項について、これまでの研究によって得られた知見に基づいて講義する。
到達目標	「教職についての省察」、「子どもの変化についての理解」、「教育政策の動向についての理解」、「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項および内容についての基礎的な知識技能を修得する。
成績評価の方法	筆記試験（講習内容をふまえた小論文、600字以上800字以内で記述する、資料等の持ち込み可、試験時間45分）

1日目 2015年8月20日(木)【9406教室】

時間	分	担当講師	内容	開設認定基準		
				項目	細目	含めるべき内容・留意事項
8時30分 - 9時00分			受付			
9時00分 - 9時10分			オリエンテーション			
9時10分 - 10時40分	90	高木誠一	「教育政策の動向についての理解、子どもの変化についての理解」について、教育社会学の観点から。	教育政策の動向についての理解 子どもの変化についての理解	学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等 子どもの生活の変化を踏まえた課題	○総則の趣旨の理解 ○意欲を喚起する学習指導 ○子どもの実態を踏まえた道徳・特別活動の指導 ○その他近年の状況を踏まえた内容 ○法令改正、国の審議会の状況等 ○生活習慣の変化を踏まえた生徒指導 ○社会的・経済的環境の変化に応じたキャリア教育
10時50分 - 12時20分	90	工川洋	「言語活動の充実」について、国語教育の観点から。			
昼休み						
13時10分 - 14時40分	90	松尾牧則	「伝統や文化に関する教育の充実」について、弓道の観点から。			
14時50分 - 16時20分	90	中西純	「健康・安全で活力ある生活を送るための基礎」について、身体教育学の観点から。			

（注）各事項及びその細目に割り当てられるべき時間、講義の順番、担当教員の組み合わせ等については、大学の判断による。

2日目 2015年8月21日(金) [9406教室]

時間	分	担当講師	内容	開設認定基準		
				事項	細目	含めるべき内容・留意事項
8時30分 - 9時10分			受付			
9時10分 - 10時40分	90	立木幸敏	「子どもの身体構造・身体機能の発育・発達に関する最新知見」について、解剖学の観点から。	子どもの変化についての理解	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。） 子どもの生活の変化を踏まえた課題	○子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 ○特別支援教育に関する新たな課題（LD、ADHD等） ○カウンセリングマインドの必要性
10時50分 - 12時20分	90	佐藤記道	「特別支援教育に関する新たな課題（LD、ADHD等）、カウンセリングマインドの必要性」について、障害児心理学の観点から。			
昼休み						
13時10分 - 14時40分	90	高木誠一	「教職についての省察、学校の内外における連携協力についての理解」について、教師教育学の観点から。	教職についての省察 学校の内外における連携協力についての理解	学校を巡る近年の状況変化 教員としての子ども観、教育観等についての省察 様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	○客観的・具体的材料（各種報道・世論調査・統計等）の適切な利用 ○子ども観、教育観等についての省察 ○教育的愛情、倫理観、遵法精神その他教員に対する社会的要請の強い事例 ○学校組織の一員としてのマネジメント・マインドの形成 ○対人関係、日常的コミュニケーションの重要性 ○校内外の安全確保に関する内容 ○情報セキュリティなど近年の状況を踏まえた内容
14時50分 - 16時20分	90	高木誠一 佐藤記道	筆記試験（講習内容をふまえた小論文、600字以上800字以内で記述する、資料等の持ち込み可、試験時間45分） 試験終了後：評価フォーマット記入、事務連絡等			

（注）各事項及びその細目に割り当てられるべき時間、講義の順番、担当教員の組み合わせ等については、大学の判断による。